



ひこなり

文武両道

3月号

第13号

令6・2・29

気力あふれる学校

教育目標

たくましく
やさしく
かしこく

児童数 (令和6年2月29日現在)					
1年	56名	2年	88名		
3年	87名	4年	62名		
5年	77名	6年	70名		
けやき	13名	計	453名		

「弱さ」という「強さ」

校長

私が体の弱い子であったことは、昨年度の学校便りでお伝えした通りだ。そのため、周囲の大人は私が風邪をひかないように、体を壊さないようにと随分気を使ってくれたものである。そして、私は気付いてしまった。自分の体が弱いことは、嫌なことや苦手なことから逃れる免罪符となることを。

「弱さ」の前に人は無力だということを。学校に行くのが嫌なときは一生懸命に体温計をこすって温度を上げたり、(昔の水銀の体温計はそれができた) 持久走が嫌なときは「喘息っぽい」と言って演技をしたりもした。周囲の人々の愛や気遣いに対し、どこか王様のような心地よさを感じ、それを悪用していたことは否めない。

自分の状況を周囲に知ってもらい、周囲の人々と協力して生きていくことは重要なことだ。しかし、私のように必要以上の「気遣い」を受けようとする姿勢は、周囲に有無を言わせないという点において、「強さ」ともなりうる。そして、**一時の「楽」と引き換えに、友情、成長、品格など多くのものを損なう**。しかも、「弱さ」は考えようによって、いくらでも作り出すことができるのだ。しかし、子供達は経験不足のため、自分が適切な選択をしているか判断することはできない。だからこそ、**人と関わる学校という場で、受けるべき配慮や乗り越えるべき壁の程度を学ぶことは大いに価値がある**のだ。その上で、「乗り越えるべき壁」に立ち向かう。それこそ、彦成小の伝統である「**気力**」ではないだろうか。

一方、彦成小にはこんな児童もいる。先日の「縄跳び大会」でのこと。何日も何日も真面目に練習してきた6年生のその子は足を痛めていた。しかし、「できそうだ。できる限りやろう。」と決心し、見事跳びきった。大会終了後、私は本人の様子を確認すると、「大丈夫です!」と笑顔で答えてくれた。その子は「足を痛めている」という「弱さ」を主張し、縄跳び大会から逃げることもできた。しかし、決して逃げ出さなかったのだ。これを「**気力**」と言わず何と言おうか。

私は家に帰るとすぐに「疲れた。寝る。」と言って、自分の分担である家事をせずに、布団に入ることが時々(よく?)ある。そして、妻が私のしなかった家事をしてくれている気配を感じているにもかかわらず、しばらくの間、ゴロゴロと過ごす。言うは易く、行うは難し、である。

150周年、ありがとうございました

多くのご来賓の方々にご出席いただいた式典(第1部)、子供達主体で行った150オバースデーパーティー(第2部)、130周年タイムカプセル開封式(第3部)、そして、PTAが中心となって行った「彦成祭り」と、まさに記念すべき1日となりました。改めて、**多くの地域の方々、保護者の方々に支えられている**ことを実感することができました。ありがとうございました。



寄付のお願い

以下の学用品について、ご家庭で不要となったものを貸出用として再利用します。名前はこちらで消しますので、そのまま寄付をしてください。ご協力いただける方は担任までお願いします。

- ・算数セット(3年生以上は使用しません。)
- ・上履き(23.5~)
- ・探検バック(4年生以上は使用しません。)
- ・赤白帽子

能登半島地震に募金

5年生が中心となって募金活動を行いました。**129,535円**も集まりました。ご協力ありがとうございました。3学期に入り、子供たちは自分たちにできることはないかと、ずっと模索しつづけ、募金活動にたどり着きました。埼玉新聞にも取り上げてもらい、子供達にとって自信につながりました。



HPIはこちら

3月の行事予定

★…全保護者参観可能行事
☆…PTA役員・ボランティア参加者が活動前後で参観可能
※赤字は、日常とは違う下校時刻

曜	行事等	放彦 クラ	下校時間					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1金	長縄大会★ 諸集金引き落とし日	○	14:50	14:50	14:50	15:45	15:45	15:45
2土								
3日								
4月	新旧地区理事会☆	○	14:50	14:50	14:50	14:50	14:50	14:50
5火	感謝の会★	○	14:35	15:30	15:30	15:30	15:30	15:30
6水	クラブ等なし(4~6年は6校時あり) 諸集金再引き落とし日 けやき学級授業参観・懇談会	○	14:10	14:10	14:50	15:45	15:45	15:45
7木		○	14:35	14:35	15:30	15:30	15:30	15:30
8金	学校図書館本の貸出終了日 SC来校	○	14:50	14:50	14:50	15:45	15:45	15:45
9土	P連理事会							
10日								
11月	学校図書館本の返却最終日		14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00
12火			14:00	14:50	14:50	14:50	14:50	14:50
13水	学期末日課 大掃除週間		14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00
14木			14:00	14:00	14:50	14:50	14:50	14:50
15金			14:00	14:00	14:00	14:50	14:50	14:50
16土								
17日								
18月	学期末5時間日課		14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00
19火	給食最終日		14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00
20水	春分の日							
21木	特別3時間日課		11:25	11:25	11:25	11:25	11:25	11:25
22金	卒業証書授与式 臨時休業日(1~4年)						11:30	12:30
23土								
24日								
25月	臨時休業日(6年) 特別3時間日課		11:25	11:25	11:25	11:25	11:25	
26火	修了式 特3日課 一斉下校 臨時休業日(6年)		11:30	11:30	11:30	11:30	11:30	

※4月4日(木)新6年準備登校日 4月8日(月)始業式・入学式

※赤字は日常とは違う下校時刻です。お気をつけください。

彦成小の2月～気力あふれる学校をめざして～

2/19、20 授業参観

「一人一人の1年間の成長がわかる授業参観」をテーマに行いました。

2/26 6年生を送る会・卒業を祝う会

送る会では1～5年生の感謝を、6年生は卒業に向けた想いを伝え合いました。祝う会では保護者・6年生・教員が交流をし、楽しく過ごしました！卒対委員さん、ありがとうございました！

表彰

○郷土を描く美術展

入選

○児童生徒美術展（埼玉葛地区）

特選
銀賞

入選

○プレゼンテーションコンテスト

優秀賞

○埼玉県書きぞめ中央展覧会

特選

表彰

学校行事の表彰

○第6回タイピングコンテスト（優勝者）

タイピングは1分間に120文字（高学年の点で30点）を打てることが目標です。頑張りましょう！

○彦スタ花まるノート

金賞
銀賞
銅賞

令和5年度 三郷市学校評価システム 本評価：学校関係者評価シート					
評価項目	No.	質問項目	学校自己評価結果	学校関係者評価結果	学校自己評価についての評価の説明及び学校の考え
組織運営等の状況	教育目標	1 学校は、児童・生徒及び家庭・地域の実情を踏まえ、適切な目標を設定し組織的に取り組んでいる。★	3.52	4.00	(前年比 -0.09) ○教員による自己評価、保護者による評価を毎学期実施している。 ○各校務分掌においても反省を随時行っていることさらに効果的になるだろう。
		2 学校は、PDCAサイクル(計画・実行・評価・改善)のもと、学年・学級や教科・分掌等の経営にあたっている。	3.57		(前年比 0.19) ○年度当初に作成した学校グランドデザインは各学期に見直しを行い、年度途中でも積極的に改善を行った。
	特色ある学校づくり	3 学校は、特色ある学校づくりの観点から教育内容の重点化を図っている。	3.76		(前年比 +0.21) ○体育の授業や取り組みを中心に特色ある活動が進められた。 ○地域や保護者が関われる機会を多く設けることができた。
		4 学校は、特色ある学校づくりのテーマのもと、教職員の共通理解を図り、「夢を育む教育」に組織的に取り組んでいる。★	3.57	4.00	(前年度比 +0.05) ○全校朝会では校長自ら、将来に向けて自分が今うあるべきかを直接話していて教師も児童も共通理解で教育活動を行うことができた。
	賞賛向上	5 学校は、教職員の不祥事根絶をするための取組をしている。	3.81		(前年度比 +0.26) ○教職員事故について新聞記事等で注意喚起がされ、自分事としてとらえられた。
		6 学校は、教職員の指導力向上に向け、計画的・組織的に研修に取り組んでいる。	3.86		(前年度比 +0.17) ○月例研修(若手の公開授業・中堅の授業への指導)が効果的であり、授業力向上に役立っている。
授業等の状況	学力向上	7 学校は、児童生徒の実態を把握し、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善に取り組んでいる。	3.67		
		8 学校は、日々の授業等を通して、児童生徒に基礎的・基本的な学力を身につけさせている。	3.29		(前年度比 +0.17) ○月例研修(若手の公開授業・中堅の授業への指導)が効果的であり、授業力向上に役立っている。
	授業規律	9 学校は、教職員の共通理解を図り、「授業の心得」に基づき指導にあたっている。	3.48		(前年度比 -0.1) ○自己評価から児童は「姿勢」、教員は「教室環境」が課題として挙がった。引き続き指導をしていく。
		10 学校は、児童生徒が落ち着いた雰囲気の中で学習できるように、授業を展開している。★	3.62	4.00	(前年度比 +0.1) ○「わからないことをわからないといえる学級」を合言葉に、どのクラスでも良い雰囲気で授業が展開されている。
	三郷のまち	11 学校は、図書館経営を充実させ、読書活動を推進している。★	3.29	3.50	(前年度比 -0.02) ○図書館に通う児童に偏りが見られるが、第2図書館として新たなスペースを作り、子供が足を運びたい図書館作りを進めている。
		12 学校は、児童生徒が主体的に読書活動に取り組めるよう指導している。★	3.00	3.38	(前年度比 -0.13) ○読書の時間が校内でありとれていないのが現状である。隙間時間の読書の推進や質の高い読書活動を推進していく。
指導・管理の状況	健康・体力	13 学校は、規則正しい食事の大切さを理解させ、食に関する意識を高めようとしている。	3.24		(前年度比 +0.02) ○感染症対策が緩和に伴い、積極的な食育指導を給食の時間中に行えた。
		14 学校は、児童生徒が体力向上に向け、授業や部活動・外遊びに意欲的に取り組めるよう指導している。★	3.86	4.00	(前年度比 +0.25) ○組織的に業前運動や業間運動を計画し、児童が意欲的に取り組むことができていた。 ○自由につかえるボールやサッカーゴールの設置など外遊びを推進する取り組みができた。
	考えを伝える道	15 学校は、児童生徒や地域の実態に応じて、道德教育の改善に取り組むとともに道德教育を積極的に推進している。	3.10		(前年度比 -0.13) ○放送委員主体に「友達へのありがとうメッセージ」が始まったり、代表委員発案で挨拶運動が始まったりした。今後も豊かな心を育てる活動が広がるように工夫をしていく。
	道徳の推進	16 学校は、教育活動全体を通して、よりよく生きるための基盤となる道德性を養うとともに、道德的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成に努めている。	3.14		(前年度比 -0.12) ・道德の授業の実践について深める場があり持てなかった。道德主任を中心に発信していくことが今後の課題である。
	礼儀正しい児童生徒の育成	17 学校は、教職員が自ら手本となり、児童生徒に対し規範意識を高める指導を行っている。	3.48		(前年度比 +0.18) ○若い教員向けの研修を行い、接遇の態度や児童との関わり方を高めた。
		18 学校は、児童生徒が友達や教職員・来校者に進んであいさつができるように指導している。★	3.71	4.00	(前年度比 +0.38) ○全校朝会では毎月「あいさつ」について「生徒指導主任」からの指導を行った。校内では改善が見られている。児童主体に朝の挨拶運動が行われている。今後は校外でもあいさつができるように指導を続けたい。
家庭・地域との連携状況	生徒指導	19 学校は、児童生徒が「です、ます」をつける等、場に応じた言葉遣いができるよう指導している。	3.33		(前年度比 +0.28) ○授業中等発言の際は、意識して丁寧な言葉遣いを使えるよう指導を続けていく。
		20 学校は、児童生徒の不登校や問題行動に対し、共通理解を図り組織的に対応している。	3.62		(前年度比 +0.01) ○管理職への報告連絡相談を心がけ、組織的に対応できるようにしている。
		21 学校は、保護者(必要に応じ関係機関)と連携を図り、児童生徒の指導にあたっている。	3.76		(前年度比 +0.3) ○スクールソーシャルワーカー・子供支援課等、積極的に連絡をとり情報共有をした。
		22 学校は、いじめの早期発見、早期対応に努めている。★	3.81	3.88	(前年度比 +0.21) ○担任だけでなく、養護教諭や管理職が欠席状況を毎日把握し、児童の欠席状況の確認をしている。必要な場合は児童や保護者との面談を実施し、いじめの早期発見をしている。
	安心・安全	23 学校は、事故やトラブルに対するマニュアルを作成・掲示し、迅速に対応できる体制を整えている。	3.43		(昨年度比+0.09) ○災害マニュアルの追加・改定を行っている。来年度職員へ徹底できるように進めていく。
		24 学校は、定期的に安全点検を実施し、計画的に安全指導を行う等、日頃から安全な教育環境づくりに取り組んでいる。★	3.48	3.88	(昨年度比 -0.09) ○毎月安全点検を実施し、修理箇所については迅速に対応をしている。 ○予告なしの避難訓練を年3回、市の危機管理防災課への講演など工夫した活動が行えた。子供達に危機感を持たせ、自ら考え行動させることが今後の課題である。
教育環境		25 学校は、清掃活動や掲示教育に力を入れる等、組織的に環境美化に取り組んでいる。★	3.43	4.00	(昨年度比-0.05) ○「無言清掃」を合言葉に児童は清掃を真剣に取り組んでいる。ボランティアの協力を得ながら校内美化を進めている。 校内掲示は、それぞれの校務分掌などを中心に常に新しいことが発信できるようひと工夫を行うことができた。
		26 学校は、組織的に働き方改革を進めている。	3.71		(昨年度比 +0.25) ○通学時刻や日課の見直し。学年会計への移行。行事内容の精選など様々な取り組みを行うことができた。
	家庭・地域との連携	27 学校は、学校だよりやホームページ等で、教育活動の様子や成果・課題等について情報を発信している。★	3.67	4.00	(前年度比 -0.03) ○HPの更新は昨年度は基本毎日であったが、今年度は週3回にした。回数は減ったが、学校の様子が伝わるよう今後も気を付けていく。学校だよりなどの保護者アンケートの回答を掲載する等双方向での発信もすることができた。
家庭・地域との連携状況		28 学校は、保護者や地域と連携し、親の学習や学校応援団の活用を図っている。★	3.76	4.00	(前年度比+0.3) ○町探検引率・落ち葉はきボランティアなど様々な場面で活動が行えている。 ○放課後学童クラブが現在9講座となり、児童が様々な活動に触れることができていく。
		29 学校は、PTA活動や地域活動に積極的に協力している。★	3.81	4.00	(前年度比 +0.26) ○PTA資源回収に多くの教員が協力している。